

平成29年度第2回奈良市ボランティアインフォメーションセンター  
運営推進懇話会におけるご意見・ご質問とその対応・回答について

前回のご意見・ご質問	対応・回答
<p>センター登録団体数について、NPO法人の登録数が奈良市全体の約3分の1がセンターに登録しているが、この数字がいいのか悪いのかはまた議論してもらいたい。</p>	<p>約3分の2のNPO法人が、当センターを利用していないことになり、まだまだ不十分だと考える。今年度より、NPOや団体向けの設立・運営相談会や、NPOの会計支援講座など、団体が利用しやすい事業の展開や、活動を市民の方々に知って頂く機会や環境を充実させ、広く広報することで、さらに多くのNPO法人・団体に利用頂けるようにしていきたいと考える。</p>
<p>アンケートや利用状況を客観的にみても、高齢者の方々の利用が大半を占めている。ボランティア入門講座の実施時間を夜間にするなどして、若者が参加しやすいようにしてはどうか。</p>	<p>平成30年度より、ボランティア入門講座を夜にも実施し、社会人の方や、若年層の方々も参加しやすい環境を整えた。</p>
<p>HUG祭りのサポーターについて、登録団体以外の募集は無理なのか？市民や入門講座でも募集してみてもどうか？</p>	<p>平成30年度より、HUGサポーターズ会議メンバーに、登録団体の方々に加え、市民の方々の参加も募集した。また、会議の開催時間も夜に変更し、今まで仕事などで参加できなかった団体のメンバーの参加も得る事ができた。</p>
<p>アンケートについて、はぐみセンター内の他の部署や行政関係の施設で行うのも難しいのか。若い世代にも意見をもらってほしい。</p>	<p>平成29年度の個人向けアンケートは、センター利用者のみを実施したが、30年度は、他部署(保健所・協働推進課など)の利用者や、他施設(公民館など)での実施も検討していきたい。</p>